

事例

08

# 「IT・IoTで変わった! IT・IoTが変えた!」株式会社タケダリーディングカンパニーの導入事例



NTTドコモの販売代理店として、ドコモショップ木太店と小豆島店の2店舗を運営。2020年からは、中小企業のIT化やデジタル化の進展をサポートするIT導入支援事業部を立ち上げ、ドコモショップと2本柱で地域に寄り添った事業展開をしています。



〒760-0080 香川県高松市木太町1135-2  
TEL 087-868-6688 HP <https://www.kitadoco.jp/>

**IT・IoT**  
なんとなく「便利になりそう」とは思うものの「ウチの会社で、どう使ったらいいかイメージが湧かない...」。  
そんな皆さま必見のコラムです。  
高松のIT・IoT先進企業（リーディングカンパニー）が、IT・IoTをどう活用しているかを毎月連載で紹介いたします。  
第八弾は、株式会社タケダ。経営管理部の森恭志さんとIT導入支援事業部の田井邦尚さんにお話を伺いました。

## 適材適所で複数のクラウド型ITツールを活用

IT導入支援事業部田井さんに聞く

### クラウド型ITツールのイイところ



ITシステムやツールを未導入の事業者さまにとって、システムの入替えや新規導入は、一大プロジェクトであり、ハードルの高さを感じるのとは違うんです。そんな事業者さまには、費用負担が軽いクラウド型ITツールを少しずつ業務に取り入れてみる事をおすすめします。多くのクラウド型ITツールが無料お試し期間を設けているので、ぜひ活用して欲しいです。



「森さん。クラウド型ITツールを、目的に応じて使い分ける事で、従業員への浸透もスムーズで、高い効果を実感できています」と

試したツールは30以上。最適なものを選択し組み合わせ運用

現在タケダでは、自社の業務スタイルに最適な複数のクラウド型ITツールを導入し、生産性の向上や業務の効率化を図っています。数年前まで紙を用いたアナログな手法で仕事をこなしていたという同社。「これまで30種類以上のツールを試しました。全てをカバーできる一つのツールに頼るのではなく、当社の業務スタイルに一番合ったサービスを、目的に応じて使い分ける事で、従業員への浸透もスムーズで、高い効果を実感できています」と

### タケダのIT化の流れ

#### クラウド型ITツール活用

##### 効果が高かったbest3

- 1.LINEWORKS(ビジネスチャット) 事例1
- 2.KING OF TIME(労務管理業務50%削減)
- 3.kintone(IT事業部の顧客情報管理) 事例2

#### 導入前

- 紙や手入力に頼るアナログな管理
  - チーム内でバラバラな情報管理
- ↓  
迅速な情報共有・顧客対応が出来ない  
年々増えるバックオフィス業務の負担

**事例1**  
確実な情報伝達と  
コミュニケーションの活性化

#### 効果

●社員全員への伝達方法がメールのみで伝わっているかどうか分からない  
●個人への連絡方法もメールと電話のみ、個人向けのチャットアプリなどは、会社として統一されたセキュリティ管理が困難  
●メールよりもスピーディに確実な情報伝達ができるように「ありがとう」や「お願い」など社員同士のちょっとしたコミュニケーションが活発に  
●アンケート機能を使って、従業員の声を吸い上げやすくなった

#### 業務効率・社員満足度UP

**事例2**  
顧客や案件のデータを一元管理



#### ポイント

- ①LINEの手軽さ、スピード感をそのままビジネスで使える
- ②個人レベルの既読確認が可能で、確実に情報伝達ができる
- ③データの安全な保管と安全性を保障

#### 効果

●IT導入支援事業部では当初、スタッフが紙やエクセルなどを使い、それぞれで顧客管理をしていたため、担当者以外は状況の把握ができず迅速な情報共有・顧客対応ができなかった  
●過去の対応、進行中の案件の状況などの記録が不十分で、モレ、抜け、ミスが発生  
●データの一元管理で顧客からの問い合わせに誰でも対応可能に  
●添付資料も保存でき、欲しい情報がすぐに検索・表示できるように  
●売上、利益の進捗などのデータが自動でグラフ化でき資料作成の手間がなくなった

#### 顧客満足・業務効率UP

顧客や案件のデータを集約して情報を一元管理  
**kintone**



#### ポイント

- ①自分たちに合った顧客・案件管理システムがすぐに作成できる
- ②既存のエクセルデータをインポートして使える
- ③クラウド管理で外出先でも記録や閲覧ができる